



OUT THERE Itoshima 志摩園だより

2019. 4.30発行
社会福祉法人
志摩会
第63号

福岡県糸島市志摩久家2527番地2
TEL092-328-2121
E-mail shimakai@proof.ocn.ne.jp
<http://www.shimaen.or.jp>

特別養護老人ホーム志摩園
ショートステイ
デイサービス
ケアプラン
配食サービス

小規模多機能型居宅
介護

糸島市志摩地域包括
支援センター

地域貢献：オレンジ志縁隊・げんき志縁隊・せいかつ志縁隊、おでかけ志縁隊、
たまり場岐志・桜野・姫島茶所、おこもりカフェ岐志浜



2019. 3. 3 インドア花見 志摩園

花といえばサクラ、踊りといえばフラダンス

満開の桜の芯の強さとしなやかなフラダンスは
どちらも主役の静と動のアンサンブル



辞令交付式

高校新卒者二名ほか三名を四月一日付で採用しました。平成から令和にリセットする時代を担う皆さんです

New comer



春耕を済まし、種まきの準備も整えました。今年も新人職員がお目見えです



一文字抱負

頑

友池

調理が好きで高校卒業と同時に調理員になりました。早く慣れるように頑張っていきます。…嵐のLIVEに行くためにも。



一文字抱負

元

植村

新しい時代の始まる本年、介護職として元(はじめ)の一步を踏み出します。介護職元年を謙虚に、元気にスタートしたいと思っています。

平成四年の志摩園だより創刊以来、途中若干のブランクを経て、本63号が平成時代最後のナンバーになります。来る令和の時代にも志摩園らしき発信し続けますのでお楽しみに。



椿原

机に向かって勉強する時間があまり取れないので、予想問題集を解きながら間違ったところを押さえていきました。ご利用者の笑顔を引き出したいです。



尾崎

本をひたすら読んでも頭に入らなかったなので、スマホアプリで過去問や介護知識、技術について勉強しました。これからもっと経験を積み、学んでいきたいです。



長嶺

高校新卒後3年目で資格がとれました。2~3年間分の過去問を解いて、出題の傾向を掴んだ上で勉強した方が効率が良いかも。自分を信じて挑戦してください。

expert



私自身も学びました



河合塾長

7回に及ぶ園内受験対策講座河合塾の主宰者として、多くの合格者を導いたことは光栄です



中原

受験勉強に限らず何事も前持ったの準備が必要であることを実感しました。受験勉強は日頃の仕事にも当然役に立ちましたし、河合塾はとても参考になりました。



濱地

河合塾は勉強しなくっちゃと私のモチベーションを維持してくれました。早めの取り掛かりと受験日までしっかり勉強しました。いろいろとチャレンジしたいです。



藤嶋

受かってよかったです！過去問を徹底して解いていきました。資格取得はスタートラインに過ぎないと思いますので、これからさらに頑張っていきます。

構想1年
制作3日

3/3 第1回 インドア花見

日本で一番早い花見？

今年は全国で一番早い桜の開花は福岡という予想のもと、それよりもさらに早く満開の桜の花見と洒落こみました



花見当日は雨模様、いきなり室内花見の本領発揮です



地元農家さんの協力で桜が手に入りました



田中さんの音頭で乾杯



キッズタイムでステージ開幕!



子どもたちの出演でオープニングのつかみは大成功です



子供たちを見つめる眼差しは優しさ一杯



フラハナアロハ様は“糸”“マイスイートメモリー”“愛燦燦”3曲を披露

カラオケでは
良き昭和を



3部構成のプログラムもスムーズに進行。
“来年も!” の声に今から構想を練ります



ません。

ここでは、法人の経営と非正規職員も含めた処遇向上をいかにバランスよく実行していくかです。

- ①各種手当の趣旨・性質の再チェック
- ②説明義務への対応
- ③正規・非正規の業務内容他の差別化を明確にする
- ④上記のための合理的マニュアルの作成
- ⑤非正規職員に適用する就業規則、給与規程、キャリアパス等を整備

Ⅲ 介護職員特定処遇改善加算導入のためのアレンジ

今年10月からの消費税増税分等を財源にした新たな加算を取得する予定です。

従来 of 処遇改善加算に比べて法人の裁量余地が広がり、使い勝手も向上しました。その副作用として、職員によりわかり易く、納得性の高い運用が必要になります。

ここに、2年前から取組んで導入する新たな人事考課(人材育成)制度を実戦で試す機会にもしていきます。

新事業の展開準備

介護保険外サービス、公益事業、共生型事業等にも新たに取組むべく準備していきます。

そのためには、これまで記載した全ての計画の実践にも共通して備えなければならない法人のメカニズムである“内部統制”をしっかりと構築できることが条件です。

事業規模の大小だけでなく、社会貢献活動の質を意識する経営を実践していきます。

私たちの行動は
「制度の狭間で苦しむ誰かを救いたい」という“欲望”から始まります

2019

年度

志摩会経営計画

one part

I 組織改革— 量から質へ

介護保険事業中心の社会福祉法人にとって、今後の経営環境はますます悪化することが懸念されます。

何もせずにじっと嵐が過ぎるのを待ったところで平穏な日々は再びやって来ないでしょう。自分たちが強く、賢くなって対峙すれば良いのです。

そのためにこれからやること …

- 新人事考課制度の運用と定着を行いながら、職員の確保、育成、定着を図り、組織体制を変え、役割を十分こなせる、役割にふさわしい人材の抜擢・登用を可能にするよう導びく
- サービスの質の向上を図りつつ、少数精鋭で仕事ができる環境、体制にする
- 先端技術の導入も図れる経営体力を確保する

II 働き方改革への取組み

【本会は常時雇用100人以上の大企業に該当します】

1 年次有給休暇日数の確実な取得 (2019年4月から)

過去の年休取得状況を調べると、特養の介護職員の取得者が少ないことがわかりました。

昨年度までに有休スタイルも複数にパターン化したので取りやすい方法を選択してもらいます。

2 長時間労働の抑制と労働時間の適正把握 (2019年4月から)

現状では特に問題ないと考えていますが時間外の縮減に引き続き取組みます。

3 正規職員と非正規職員の均等待遇 (2020年4月から)

これが今回の改革対応のなかで最大の課題です。志摩会で非正規職員が多い職種は介護と調理職員になります。

非正規職員も法人にとって重要かつ貴重な戦力となっていますので、今回の国を挙げての非正規職員の待遇改善は良いことに違いあり

生きがいデイ教室

デイサービスセンター第二志摩園

《 1日の流れ (ふれあい教室) 》

- 9:00~10:00 ご自宅まで車で**お迎え**
- 9:40~10:30 **受付**(血压測定ほか、体調をお尋ねします)
- 10:30~11:45 **健康づくり体操**
- 11:45~12:00 お食事前の口腔体操、**ごっくん体操**
- 12:00~13:30 **昼食**・休憩・歓談
- 13:30~14:50 クラフト(創作活動)、運動系、**頭脳系ゲーム・レクリエーション**、おでかけ等
- 週替わりメニュー**
- 15:00 活動終了
- 15:00~15:50 ご自宅まで**お送り**
- 16:00 スタッフ会議

◎生きがいデイ教室は、糸島市介護予防・日常生活支援総合事業の通所型サービスAです。

◎事業開始時の定員30名が、現在は50名です。

◎90歳代のご利用者も10名以上おられ、最年長は99歳です。

志摩圏域では
ふれあいで
毎週水曜日、



生活相談員 古賀

姫島で毎週
火曜日に開催

お家から一步外に出て、体操(運動)、おしゃべり、人と交流して健康寿命を伸ばしましょう。理学療法士、歯科衛生士、看護師など専門職がお手伝いします。

“いくつになっても今日は用がある、行くところがある”ことは生活する中の気持ちのハリになります。

※ご利用にあたり、一定の条件がありますので、志摩地域包括支援センターにご相談下さい。



自動車の運転免許証を返納して以来、人との交流がめっきり少なくなったので、生きがいデイ教室に参加すること

松隈さんが日常生活の楽しみ、生きがいになっています。運動にも取り組むことで、今でも30分間の散歩ができる体力を維持しています。



志摩歴史資料館にも展示



週一回生きがいデイ教室に通うことが、とても良い外出の機会となっています。ここで運動に取り組むことができ、また参加者やスタッフ、ボランティアの皆さんとの交流もあり、“元気”が維持できています。



主にクラフト系プログラム担当の市民スタッフ橋木さん。生きがい当日にすぐに取り組めるように、お家で事前に準備してくれることもよくあります。

感謝!!



イイね!



丁寧にセンス抜群の作品に制作意欲が掻き立てられます

作品が笑顔の基になればうれしいです

“トールペイントや手鞠教室に通ったり、元來手芸には興味があり、最近はお主にクラフトテープを使った作品を手掛けています。生きがい教室でご利用者に喜んで頂けるのがとても嬉しいので、日々材料を一から準備しています。皆さんに楽しく参加してほしいので、パーツには一つずつ番号を振ったり、一人ずつ小分けしたり、大きな見本で説明する等配慮しています。”



OPEN おこもりカフェ岐志浜

おこもりカフェ岐志浜は、向こう3ヶ月ごとの“週替り”メニューを用意して皆様のご来店をお待ちしています
草木深き春がやってきました。心も体も動きだしましょう

第79回

2/2 初午いなりと
フラダンス



野村、森先生
フラハナアロハ

今回は“アロハウクレレ”



大好きな人を
想って踊りま
した。ダンスの後は初午の日
にいなり寿司と福茶で健康長
寿を祈願。由緒ある神社で午
前中願掛けしたおいなり也

第80回

2/16 紙芝居・おはなし・歌



絆様ご出演

“ねずみきょう”

涙も笑いも魅き出してくれます。
歌に合わせてお手玉遊びも。

第81回

3/2 桃の節句に室内花見



満開の桜に引けを取らない華やかなカフェ。
ツイスト運動で体幹をほぐし、坊主めぐりで一喜一憂
… ♪は桜餅と甘酒でホッと一息つけました

第82回

3/16 認知症を学びました



講師は古賀部長

陽気に誘われ、20名超の御利用者で満員状態！前半の講義も熱心にメモや身を取り出してお聞き下さいました。

第83回

4/6 折り紙で蓮の花作り
&おでかけ花見



お互い教えあい、
見事に完成です



カフェ近くの公園

第84回 4/20

春爛漫フラ教室と
平成を振り返って



平成振返中

野村、森先生の登場で華やかに平成ラストカフェ



連載
企画

いろいろな職種から見た 介護の仕事

(第19回)

職員ルー



志摩会に働く170人余りの職員の皆さんに仕事や職場、仲間への思いなどを語ってもらっています …

ご利用者の笑顔を沢山頂けるように、日々学び頑張っています



植田

(特養 介護職員)

様々な仕事がしたいと思っていたところ、福祉の仕事就職フェアに参加して志摩園に出会い、就職を決めました。

◆最初は慣れないことばかりで戸惑うことも多々ありましたが、ご利用者から“ありがとう”の言葉を頂くたびに、私も元気をもらい、頑張ろうという気持ちになります。

◆休日は、明日への活力に家内と二人で温泉に出かけ、ゆった

りとお湯に浸かり、心と体をリフレッシュしています。今、お勧めは嬉野温泉です。お湯がトロットとしていて、一日中、肌がしっとり、すべすべになります。◆また、自宅のガーデニングで四季の花々に癒されます。昨年の春、ハウステンボスのバラ祭りに行き、見事なつるバラの美しさに魅かれ、我が家の庭にも植えてみたくなり、只今構想中です。

◆介護職に就くきっかけは私の親族が入院中の病院で働く、看護・介護士さんの手厚いケアを目の当たりにして、自分もこの

生活相談員やケアマネジャーがカッコよく憧れました



小林

(ショートステイ 社会福祉士)

員やケアマネジャーの方に同行させて頂いたり、入所者アセスメントでご利用者と日常的な接点がありました。

◆約一月の実習最終日、お世話になったご利用者に挨拶をしていると、突然SMAPの「ありがとう」が流れ、職員の皆さんが集まり、私に寄せ書きを渡して下さいました。とても感動しました。そんな素敵な演出の職員皆さんやご利用者、ご家族に寄り添い、柔軟な対応を

され、皆さんから頼られていた生活相談員やケアマネジャーはとてもカッコよく、私の憧れとなりました。

◆3年間の介護現場の経験を経て、憧れから現実に進むことは不安もありますが、日々努力しているところです。

◆趣味はお笑いです。もちろん、する方ではなく、見る方(笑い)。体一つで人を笑わせる芸人さんをすごく尊敬しています。

◆大学時代の施設実習でお世話になり、卒業と同時に志摩園に入職しました。社会福祉士になるための実習でしたので、主に生活相談

介護未経験の私に丁寧に指導して頂き、あっという間の3年間です



木下

(特養 介護職員)

摩園で一から教えていただき、介護の知識や技術などを働きながら身につけることができました。ますます介護の仕事にやりがいを感じ、3年目で直接雇用となって、現在は志摩園の職員として地に足をつけて頑張っています。

◆三人の子育てをしながらの勤務ですが、突発的に子供の体調不良でも休みを調整して頂け、職員の皆さんに負担をかけたにもかかわらず、後日出勤すると「大丈

夫ですか？」と優しく声を掛けて下さり感謝しています。

◆昨年度も実務者研修の出前講座や介護福祉士受験用の研修等が志摩園内で実施されたので無理なく参加できました。

◆趣味は音楽、石川さゆりからアリアナ・グランデなど気分に合わせて楽しんでいます。もう一つがおいしい食事とお菓子で特に期間限定商品は食指もMAXです。

◆事務職しか携わった事がなく、やってみたくてという気持ちだけがきっかけで介護の仕事に派遣職員としてスタートしました。志

4/19 歓迎会



盛沢山の中味がはじまり

Info

2019.4.24 2019年度 志摩会事業所別 事業計画発表会



特養



短期入所



デイ志摩園



国の施策の方向性や法人の事業計画を踏まえたアカデミックながら、分かり易く、秩序だてた発表をしてくださいました



こりん神在



デイ第二志摩園

発表スタイルもクール!!

他の事業所の工夫も面白さも上手く伝わったはずですよ



資格取得
お祝い



新採用の皆さん



く段なり怪し



カオスに開



小規模多機能



ケアプランS



志摩包括支援C

後はみんなで実践するだけ！中間成果発表が楽しみです

【編集後記】 東京出張で小一時間程度時間つぶしをするとき、私は本屋さんに行くことが常です。出張目的地は大体同じ場所なので、行きつけの本屋さんになってしまいました。重量のある本は出張先ではあまり買いたくないのですが、自分と相性の良い本と出合った時はやはりその場で手に入れたいくなります。つい先日もそれがありませんでした。バックの重さよりもうれしさが勝り、気にならなかったですね。

ところで、今年の1月から3月、4月に入った現在もそうですが、タフな毎日が続きます。1月下旬、地元高校の就職を希望される2年生対象の「しごとの紹介」の講演を依頼されて、事業者として介護・福祉のしごとを話してきました。そのときのパワーポイントのスライドの一枚に「働くことは自己実現のため」を作っていました。ベースはマズローの欲求階層論です。私が欲求階層論を初めて知ったのは20年以上前に社会福祉士の勉強をしていたときでしたが、その後もいろんなメディアで目にする事が多く、現代でも命脈をささえて来たのはさすがです。今年の大学入試センターの現代社会の試験にも出題されていました。

かなり雑駁な言い方をすれば、「行動の動機となる欲求の存在」は千年以上前から変わらない、その普遍性に安心を覚えるのです。例えば源氏物語に込められた女御のみなさんの妬み、嫉み、やっかみ …、その後の武士の世の中の出世欲もそう。これらの感情はある意味、人の「健康的な」感情(つまり普遍的感情)なんでしょう。

件のスライドは、これから社会に出ていく人に、仕事をとおして「承認欲求」を満たしてほしいと伝えたかったのです。昨今のSNSで非倫理的で過激な行動までして関心を向けてもらい、フォロワーや「いいね」を多数集めたがる事件が繰り返されますが、これはまさに現実の社会の中で欠乏動機が満たされていないための補償の行為です。自らに対する自信も周りにいる人からの称賛・信頼も仕事を媒介して手に入れることができるのに。

私自身を自己分析すれば、やはり常にこの承認欲求が優位に立つタイプではないかと反省すべきところもあるような気がします。このタイミングで改めて自己覚知をさせてくれた本との遭遇はラッキーでした。



(A・K)